



夢追人VI

かとう学園 宗像市立河東中学校
学校通信第20号(R4. 7. 20)

野球部、筑前地区大会で見事優勝!

太陽がキラキラと眩しい季節になりました。中体連大会は筑前地区大会での熱戦が繰り広げられています。

そんな中で、第51回筑前地区中学校軟式野球大会が16日(土)・17日(日)に大野城総合運動公園野球場にて開催されました。

河東中野球部は、この大会で優勝を飾り、福岡県大会へと駒を進めました。

野球の県大会は、7月27日(水)~29日(金)に八女市岡山球場等で行われます。引き続きみんなで応援しましょう。

剣道部・柔道部も福岡県大会へ進出!

女子剣道部・和多こはくさん、筑前地区大会個人戦準優勝!

男子剣道部・重見渉太さん、筑前地区大会個人戦第6位!

柔道部・高口怜桜さん、筑前地区大会個人戦準優勝!

剣道部からも県大会進出者が出ました。16日(土)・17日(日)にアクション福岡で開催された筑前地区剣道大会でも個人戦の部で2名の県大会出場者が決定しました。

女子剣道部の和多こはくさんは、準優勝しました。男子剣道部の重見渉太さんも第6位に入り県大会出場が決まりました。剣道の県大会は、7月30日(土)・31日(日)に岡垣サンリーアイ ウェーブアリーナにて行われます。

また、16日(土)福岡武道館で開催された筑前地区柔道大会においても、高口怜桜さんが個人戦55kg級で準優勝を果たし、県大会出場を決めました。柔道の県大会は、7月27日(水)・28日(木)に久留米総合スポーツセンターにて行われます。 武道で活躍する選手たちにも応援よろしくお願いします。

ボーイズリーグ選抜大会に本校生徒・喜多柏斗さんが九州ブロック選抜選手として出場が決まる!

本紙第13号で野球のクラブチームの宗像ボーイズが全国大会出場のニュースをお知らせしました。今回、さらに宗像ボーイズに所属する河東中生の喜多柏斗さんが選抜大会にも出場することが決まりました。この大会は、第22回ボーイズリーグ鶴岡一人記念大会といって、8月19日(金)から21日(日)まで広島県呉市で開催されます。東日本ブロック、中日本ブロック、関西ブロック、中四国ブロック、九州ブロックの全6チームによる大会ですが、九州ブロック代表に喜多さんが選出されました。

全国大会とともにこの大会での河東中生の活躍も応援しましょう。

夏休みには、何かに没頭する時間を持つ。

夏休みには、美意識を鍛えよう。

～ 世界で初めて真珠の養殖を成功させた御木本幸吉さんの教え ～

1 学期終業式は、コロナの状況を考え、全校生徒を体育館に集めずオンラインで行いました。校長式辞を掲載しますので、もう一度文字で読んで頭の中に留めてください。

「全校生徒のみなさんに夏休み中にぜひ心がけてもらいたい、やってもらいたいことを今日は 2 つだけ話したいと思います。1 つは、夏休みには、何かに没頭する、没入する、一つのことに浸りきる時間を意図的につくってほしいと思います。時間はたくさんあります。その時間を使って、今まで読みたかった本をじっくり読むとか、あるいはスポーツや芸術に浸る。あるいは何か時間をかけて物をつくったり、とことん何かを調べぬいたり、もちろん、教科の勉強に没頭するのもいいでしょう。ゲームの時間は制限をかけたほうがいいですが、ゲームやスマホ以外で何か没頭する時間を夏休みにはぜひ作ってください。

2 つ目は、夏休みの間に、美意識を鍛えてほしいと思っています。夏休みは何かに没頭する時間を持つ一方で、1000時間もあるのですから、時には少し余裕を持って、今まで気づかなかった自分の周りにある美しさに気づく時間も持ってほしいと思います。日頃忙しくて、素通りしていた道端に咲いている花に目をやったり、朝日や夕日をじっと眺めたり、ゆっくり月をめでたりしてほしいと思います。意識的に感動する時間をもつことは皆さんの成長に大切なことだと思います。家族や友達の良さを意識して探す時間もいいでしょう。要は、時間的余裕の中で、日頃気づかなかったことに気づくゆとりを持ってください。この2つのことを絡めて、今日は 1 つの話を紹介합니다。

写真を見てください。実物を見たことがあると思いますが、真珠です。ネックレスや指輪などのアクセサリに使われます。その美しさゆえ、ダイヤモンドや金と並んで、世界中で大昔から重宝されてきました。世界では、月のしずくとか人魚の涙と呼ばれています。昔は、王侯・貴族だけのもの、一部のセレブの所有物でした。それは、この真珠というものはアコヤ貝の一部からわずかにしかとれなかったからです。古代エジプトの時代から、中世や近代のヨーロッパでも人類は人工的に真珠を作り出そうとしましたが、うまくいきませんでした。

そして、今から 130 年ほど前、世界で初めて、日本人の御木本幸吉が、真珠の養殖に成功しました。御木本は、「世界中の人々の首を真珠で飾りたい」と思いました。「かきが養殖できるなら、同じ貝類の真珠も養殖できる」と考えたからです。

御木本は、18 年間研究と実験を重ねていきました。ある年は、養殖場に赤潮が発生して、アコヤ貝が死滅しましたし、全財産を失ってしまったこともありました。そしてついに、今から 130 年前、世界で初めて真珠の養殖に成功しました。当時、科学の最先進国と呼ばれたイギリスやドイツ、アメリカでも多くの挑戦がありましたが、御木本幸吉が世界初の真珠の養殖を成功させました。



その後、御木本がアメリカに渡った時、発明王と呼ばれるエジソンと対面したそうです。この二人が対談した当時の資料が残っています。その時、エジソンは御木本にこう語ったそうです。「私はいろいろ発明したが、できなかったものが2つある。1つはダイヤモンド、もう1つは真珠だ。あなたが動物学上不可能とされていた真珠を発明・完成させたことは、まさに世界の驚異だ。」このようにエジソンは御木本を称えたそうです。

今日、みなさんに伝えたかったことは、世間では、途中で終われば、失敗と言いますよね。でも、御木本のようにあきらめずにやり遂げれば、成功と言われます。勉強でもスポーツや芸術でも、わからない・できないというのは、途中のことじゃないでしょうか。あきらめずにやり続けければ、やがて、わかった・できたという瞬間がおとずれます。そして、今からいう重要なことはぜひ覚えておいてください。夏休みには、勉強やスポーツ・芸術でそれぞれ目標を持つと思います。夏休み中に、英語ができるようになるうとか、数学の因数分解ができるようになるうとか。そういった目標や心構えについてです。人間の心構えは、どんなに磨いても毎日ゼロになる能力だということです。今日、英語ができるようになるうと決意しても、一週間後には薄れてしまいか忘れてしまいます。つまり、これらの心構えは、毎日歯を磨くように、毎日磨きなおさなければならないわけです。御木本は、18 年間、毎朝、今日こそは真珠の養殖を成功させようと執念で思い続けたわけです。このことをぜひ覚えておいてください。最後になりますが、39日間の夏休み、3 つのことを大切に過ごしてください。時間を大切に。できれば、時間をかけて粘り強く何かに熱中してください。習慣を大切に。そしてなによりも命を大切に。」